



林ってどんな人?

～統計学、教育工学、高等教育論～

林 篤裕

(九州大学 基幹教育院
& アドミッションセンター)

(21世紀プログラム 主導教員)

e-mail: hayashi@artsci.kyushu-u.ac.jp



趣味

(今までに体験したこと)



- ◆ 計算機
- ◆ ジャンク屋巡り
- ◆ 仕組みを探求すること
- ◆ アイスホッケー
- ◆ 天文
- ◆ 飛行機
- ◆ 写真
- ◆ 自動車
- ◆ 自転車、サイクリング
- ◆ スキー、グラススキー
- ◆ インラインスケート
- ◆ 楽器：ピアノ、シンセサイザー
- ◆ 音楽鑑賞：演歌、懐メロ、歌謡曲から(最新洋楽ヒット)、Smooth Jazzまで
- ◆ ラジオ鑑賞：NHK AM/FM, 東京FM系列, J-Wave, Inter-FM 等
- ◆ 歩くこと：Walking on Tokyo (東京を歩こう企画)
- ◆ 観察すること：不思議発見!!
- ◆ 寄席(落語)、美術館、博物館巡り
- ◆ GPS Data Logger で行程を記録すること
- ◆ **考えること**

専門

- ◆ ~~天文学~~
- ◆ (工学(機械系))
- ◆ 統計学：
 - ◆ データに内在する構造を見つける、探索する
- ◆ 教育工学：
 - ◆ コンサルテーションシステム、学習診断
- ◆ 高等教育論：
 - ◆ 共通試験のあり方、入試・高大接続のあり方

◆ AO入試ってお手軽?
～集計と誤解の”妙味”～

九州大学 概要

総長1・理事8・監事2 計11名 学部 11 (+1) 大学院学府 18 附置研究所等 4 附属図書館 1 (分館6) (蔵書約400万冊) 病院 1 (約1,200床) 全国共同利用施設 1 学内共同教育研究施設 37 機構 4	学部学生 11,793名 (女子 3,410名) 大学院生 7,132名 (女子 1,934名)	学部卒業 約14.0万人 修士修了 約4.6万人 博士学位 約2.6万人
外国人留学生 1,931名 (83ヶ国・地域) 学生の海外留学 2011年度 362名 (38ヶ国・地域)	教員 2,099名 教授 679名 准教授・講師 747名 助教他 673名	土地 約76km ² 福岡、長崎、熊本、 大分、宮崎、鹿児島、 北海道
2012年5月1日現在	教員 2,099名 事務・技術職員 2,019名	 Kyushu University 100th 2011 知の世紀を拓く

2014年度(平成26年度) 入学者選抜

一般入試 センター試験+個別学力検査 前期日程 全11学部 2,045人 80.0%	入学定員 2,555人 11学部 + 21世紀プログラム	AO入試 AO入試 I [センター試験を課さない] 教育、 21世紀プログラム 36人 7.2%
後期日程 教育、医、芸工を除く 8学部 325人 12.7%		AO入試 II [センター試験を課す] 理(全学科)、医・保健、 歯、芸工(全学科)、農 149人

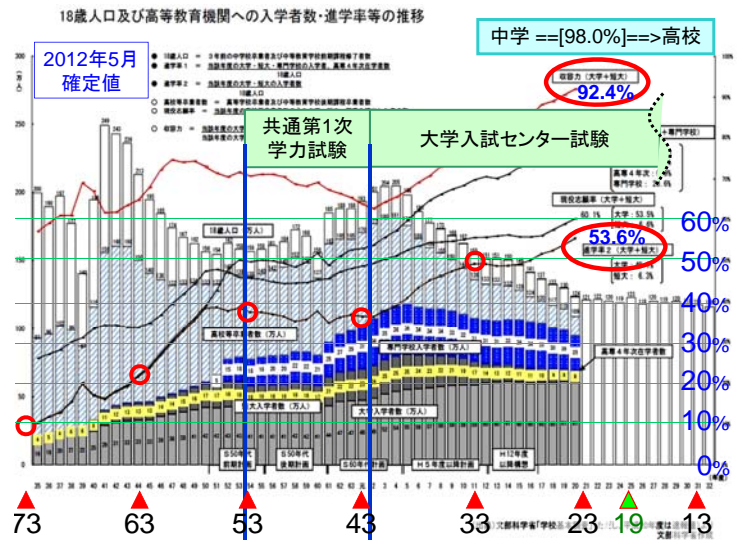
帰国子女
私費外国人留学生

九州大学AO入試 2014年度AO入試

文学部 教育学部 ★ 10 法学部 09年で終了、15年に再登場 経済学部 物理学部 物理 10 化学 15 理学部 地球惑星 8 数学 8 生物 5 医学部 医学 生命科学 医学部 看護 9 保健 放射線 6 検査 6	21世紀プログラム ★ 26	歯学部 8 薬学部 創薬科学 12年で終了 臨床薬学 工学部 環境設計 8 工業設計 15 芸術工学部 画像設計 18 音響設計 5 芸術情報設計 8 農学部 20
--	-----------------------------	---

6+1学部 17募集区分
総募集人員 185名
★: センター試験を課さない

定員の 7.2%



日本におけるAO入試の導入

AO = Admissions Office

アメリカの大学で入試業務を担当する組織

詳細な書類審査と時間をかけた丁寧な面接等を組み合わせることによって、受験生の能力・適性や学習に対する意欲、目的意識等を総合的に判定する方法 (文部科学省)

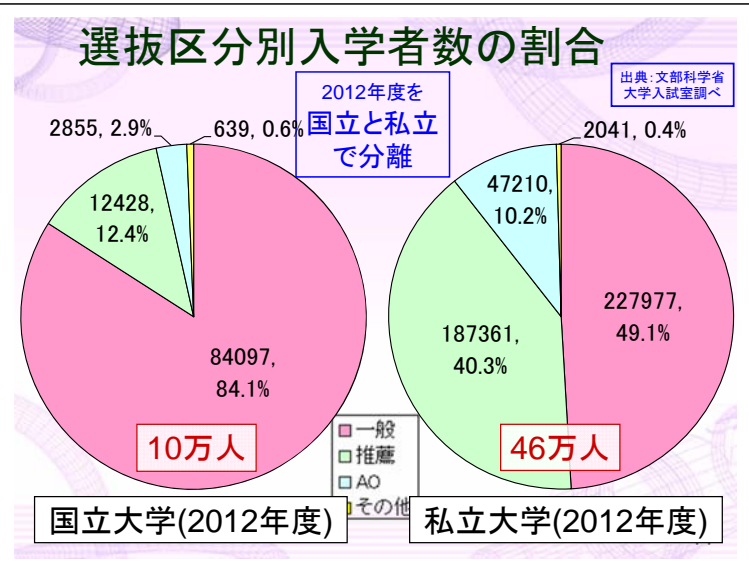
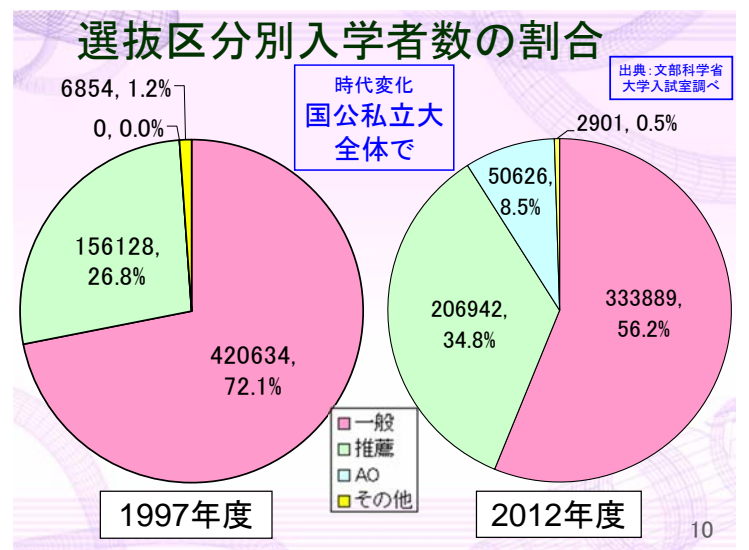
1990	慶應大学湘南藤沢キャンパス(SFC)																
1997	中央教育審議会第二次答申(6月)																
1999	国立3大学(東北、筑波、九州)にアドミッションセンター																
2000	70余大学が実施(AO入試元年)																
2009	<table border="1"> <tr> <td>国立</td> <td>43大学(全82大学)</td> <td>52.4%</td> <td>前年から +2大学</td> </tr> <tr> <td>公立</td> <td>20大学(全74大学)</td> <td>27.0%</td> <td>前年から +2大学</td> </tr> <tr> <td>私立</td> <td>457大学(全566大学)</td> <td>80.7%</td> <td>前年から +25大学</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>520大学(全722大学)</td> <td>72.0%</td> <td>前年から +29大学</td> </tr> </table>	国立	43大学(全82大学)	52.4%	前年から +2大学	公立	20大学(全74大学)	27.0%	前年から +2大学	私立	457大学(全566大学)	80.7%	前年から +25大学	合計	520大学(全722大学)	72.0%	前年から +29大学
国立	43大学(全82大学)	52.4%	前年から +2大学														
公立	20大学(全74大学)	27.0%	前年から +2大学														
私立	457大学(全566大学)	80.7%	前年から +25大学														
合計	520大学(全722大学)	72.0%	前年から +29大学														

8

AO入試: 国立大と私立大

- ◆AO入試って失敗?? <== 新聞等 (読売2010年1月5日) (産経2012年2月24日)
- ◆九大の場合: 定員 185名(7.2%)
- ◆設置者に因って明らかに異なる
 - ◆割合 ==> 次ページ
 - ◆試験方法
 - ◆導入目的も?
- ◆国立大: 「学力不問」ではない
学力も重要な「評価対象」の一つ

9



一般的に国立大学の AO入試の普及が進まない理由

- ◆手間がかかる
 - ◆準備
 - ◆要員
 - ◆学力担保の確認作業の難しさ
- ◆推薦入試のノウハウがあり、期待する学生が確保できている
- ◆新しい方法への畏怖の念
- ◆...

12

AO入試の利点と欠点

- ◆ 利点
 - ◆ ミスマッチが少ない
 - 両者の理解の下、入学
 - 大学の理解、満足度
 - ◆ 「カナリア効果」: 他の学生への波及効果
 - ◆ 学力に明確な差はない: 前期、後期、AO
 - 渡辺・福島(2008)、「公表データからみるAO入学者の評価」、大学入試研究ジャーナル、No.18。
 - ◆ 学部教員に高校生を見せる
- ◆ 欠点
 - ◆ 手間がかかる : [優秀な学生が確保できる]
 - ◆ 高校側からは対策が立て難い : [そうあるべき!]

13

AO入試を議論する際は

- ◆ 国公立大学と私立大学とで全く異なると考えてよい
- ◆ アメリカのAO入試とも異なる
 - ◆ 主に事務員(Officer、not 教員)が関与
 - ◆ この中にもいくつかのタイプがあるのかもしれないが
- ◆ AO入試: 同じ名称だが、3つとも違ったものである
 - ◆ 「日本の国公立大学」のAO入試
 - ◆ 「日本の私立大学」のAO入試
 - ◆ 「アメリカ」のAO入試
- ◆ それぞれは区別して議論すべき: 国公立、私立、米
 - ◆ 区別しないと非生産的な議論にしかない
 - ◆ 「学科試験を課していないから……」はダメ
 - ◆ 「AO入学の学生は……」はダメ

14

お願い(宿題)

- ◆ 21cp入試を受験して(実際合格しているが)
 1. この入試の面白かった点
 2. この入試の改善点
 3. 自分の観点で「良い」と思う入試の提案
 4. その他言いたいこと、疑問、質問をお聞かせください。
- ◆ 提出先: hayashi@artsci.kyushu-u.ac.jp
- ◆ 締め切り: 6月13日(木)

15

余談: 「生徒」と「学生」の違い

- ◆ 某大学学長の入学式での挨拶『今月から学生になったことを自覚せよ』
- ◆ 外形的には
 - ◆ 生徒: 中学生～高校生 他には 児童: 小学校
 - ◆ 学生: 大学生、大学院生、高専生も
- ◆ 学び方の形態では
 - ◆ 生徒: 既知の事実を学ぶ
 - ◆ 学生: 未知の予測を実証する人
 - ◆ 「教えてもらうのが生徒、自ら研究するのが学生」
- ◆ 4月から学生になったのです!! **自覚**しましょう!!
 - ◆ 「**大人**」として処遇

16

まとめ

21cp入試:
改良点・気付いた点

- ◆ 健康に気をつけて有意義な大学生生活を
- ◆ 自信をもって、何でも自分でやってみる
- ◆ お役に立てることがあれば何なりとどうぞ
 - ◆ 統計学、教育工学、高等教育論(高大接続を中心に)
 - ◆ 最近は「ことば」、「コミュニケーション」にも興味
==> 少人数セミナー「伝えることの真髄」
- ◆ いつでも研究室(箱崎キャンパス)に遊びに来て
- ◆ **大学は楽しいところだと思っています。でも、楽しさは自分でしか発見できません。4年間(以上)かけて探検してみてください。**

17